

事業番号	05 10 05	事業改善シート (27年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	災害用医薬品等対策費					担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	薬事管理課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり			E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp		
		6	医薬品等の確保・適正使用の推進			実施期間	S34 ~		

1 事業の概要

目指す姿	台風、地震その他の災害時等緊急の事態に速やかに対応するため、緊急に必要とされる医薬品及び衛生材料を県下の主たる場所に常時備蓄する。		
現状(予算編成時)	大規模災害が発生した場合、負傷者等への応急措置に多くの医薬品等が必要となるとともに、交通の遮断等による医薬品等供給機能の低下により、医薬品等が大幅に不足することが予想される。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施： 実施中	災害時における広域の医薬品等供給体制の確保には県の関与が必須(県地域防災計画、県災害医療活動指針、災害用医薬品等備蓄事業補助金交付要綱、災害用医薬品等備蓄事業実施要領)。実施に際しては、卸業者の協力のもと流通備蓄を行っている。	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に備え、緊急に必要とされる医薬品等を確実に備蓄(流通備蓄)する。 ・災害が発生し、医薬品等が不足した場合は、備蓄品を必要な場所に円滑に供給する。 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算) H28 (当初)
1. 医薬品及び衛生材料の備蓄	補助金	災害時に必要となる医薬品及び衛生材料を確保するため、備蓄に対する補助を実施。(補助先:長野県医薬品卸協同組合、長野県医療機器販売業協会)	800 800 800	
2. 緊急医薬品の配備	直接	薬事管理課及び保健福祉事務所において、事故発生時の応急処置をするための医薬品を配備する。	89 80 89	
合計			889 880 889	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	予算額				
	当初予算	889	889	889	889
	補正予算				
	合計(A)	889	889	889	889
	Aの財源				
	一般財源	889	889	889	889
	県債				
	国庫支出金				
その他	0	0	0	0	
決算額(B)	800	880	880		
概算人件費					
職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	826	826	828	828	
概算事業費(B(A)+C)	1,626	1,706	1,708	1,717	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
医薬品の備蓄	66品目 13箇所	66品目 13箇所	43品目 13箇所	未達成	43品目 13箇所
衛生材料の備蓄	29品目 6箇所	29品目 6箇所	24品目 6箇所	未達成	24品目 6箇所

目標に対する成果の状況	<p>医薬品及び衛生材料の備蓄について、関係者の協力のもと円滑に事業を実施した。</p> <p>なお、平成26年度に、備蓄品目等について、医療の進歩にあわせるとともに、起こりうる疾患や副作用の最小化に配慮したうえで、災害時の医療救護所において必要とされる品目となるよう検討を行い、平成27年4月からその検討結果を反映させたため、品目数は減少しており、達成状況は「未達成」となっている。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	災害時に必要となる医薬品及び衛生材料について、発災時に円滑に供給できるよう、今後も継続して体制を整備する。